

山形県広報誌県民のあゆみ令和7年11月号テキスト
データ読み上げ用として加工しています。

<表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和7年11月号 第648号

県民のあゆみ11月号

特集1 共生社会の実現に向けた取組み（2ページ）

特集2 東北公益文科大学の公立化（4ページ）

特集3 県職員給与の状況（5ページ）

奏であう人（8ページ）

潜入レポート！（16ページ）

今月の表紙

高校生ボランティアと山形県リハビリセンターでボッチャを行う皆さん。ボッチャは、赤と青のボールを的となる白いボールにいかに近づけるかを競うスポーツで、パラリンピック競技の一つです。

<2から3ページ>

タイトル

特集

誰もがいきいきと活躍できる社会へ

写真キャプション 「やまがたアートサポートセンター ら・ら・ら」

共に生きる社会づくり

山形県では、平成28年3月に『山形県障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例』を制定し、令和5年4月には県内全35市町村で障がいを理由とする差別の解消に関する条例が施行されました。また、政府では、障害者差別解消法の改正により、令和6年4月から事業者による合理的配慮の提供が義務化され、今年6月には手話施策推進法が公布・施行されるなど、共生社会の実現に向けた環境整備がさらに進んでいます。こうした中、県民一人ひとりが障がいや障がいのある方々への理解を深めることが重要です。

障害者差別解消法

合理的配慮の提供

不当な差別的取扱いの禁止

「共生社会」の実現へ！

知ってますかヘルプマーク
援助が必要な方のマークです
マークを見かけたら、席をゆずる、困っていたら声をかける等
思いやりのある行動をお願いします。

共生社会の実現に向けた取組み

県は令和6年3月に「第6次山形県障がい者計画」を策定し、障がいのある方が能力を最大限発揮して社会活動に参加できるよう支援するとともに社会的バリアをなくすための取組みを総合的に推進しています。

具体的には、「障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり県民会議」の開催、差別解消の中心となって活動する「心のバリアフリー推進員」の養成、外見からは分からなくても援助が必要な人のための「ヘルプマーク」の普及啓発などに取り組んでいます。

また、いきいきと個性を発揮し、より豊かな生活を実現するため、障がいの特性や意欲に応じた就労支援、スポーツや文化芸術活動をとおして能力・才能を発揮できる場の創出など、活躍の機会拡大を図っています。

就労支援の取組み

就労は、障がいのある方が地域で自立した生活を営むために重要です。働く意欲のある方がその特性に応じて能力が発揮できるよう、多様な就労機会の確保が求められています。中でも、県内の就労継続支援B型事業所（注釈1）の平均工賃（注釈2）は、全国と比べて低いことから、B型事業所の受注機会の確保・拡大など工賃向上を図る取組みへの支援が必要です。

県では、令和4年11月に「山形県共同受注センター」を開設し、県内企業とB型事業所との仕事のあっせんや紹介など、マッチング支援に取り組んでいます。開設から4年目を迎え、マッチング実績は好調に推移しています。

山形県共同受注センターの仲介によりマッチングした企業とB型事業所からは、次のような声をいただいております。

（注釈1）就労継続支援B型事業所：一般企業での就労が困難な障がい者に対し、雇用契約に基づかない福祉的な就労を提供する障がい者福祉サービス施設

（注釈2）工賃：B型事業所などで働く障がい者に支払われる対価。事業所が生産活動で得た収入から必要経費を差し引いた残りが工賃として利用者に支払われる。

マッチング実績（令和7年8月31日現在）

令和4年	48件
令和5年	176件
令和6年	244件
令和7年	251件

写真キャプション 県庁売店で働く様子

【事例①】社内の清掃作業

【受注事業所】かへの家

この仕事を始めてから、利用者が自信に満ちあふれいきいきとしています。
双方が気持ち良く心地良い関係が作れているなど感じています。

【発注企業】 株式会社タカハタ電子

非常に丁寧な清掃をしていただいております、社員一同とても感謝しています。
お互いに寄り添う姿勢と気持ちを大切に、作業をお願いしています。

【事例②】花粉の少ない杉苗の移植作業

【受注事業所】 ビバウエーブ山形駅前店

雨風の当たらない場所の確保など、作業環境への配慮をいただきました。
話題になっている「花粉の少ない杉」の作業に関わることができ、すごく喜んでいます。

【発注企業】 株式会社クリーンシステム

これまで、杉苗の移植作業は2名体制で時間も手間もかけていましたが、現在は受注いただきとても助かっています。
今後は、これを契機に別の作業もお願いしたいと考えています。

問い合わせ 山形県共同受注センター電話番号 023-616-7188 受付時間 9時から17時（平日）

障がい者スポーツの推進

県では、山形県障がい者スポーツ協会と連携し、障がいのある方々のスポーツ団体への支援や大会・体験教室などの開催、障がい者スポーツを支える人材の養成など、地域における障がい者スポーツの振興に取り組んでいます。

障がい者スポーツは、障がいの特性に配慮したルールや道具を工夫することで、誰もが参加でき、楽しむことができるスポーツです。このスポーツをとおして、障がいのある方とない方が触れ合う機会を増やし、障がいおよび障がい者スポーツに対する理解を深めるとともに、障がいのある方の社会参加の輪を広げるなど、交流促進につながる取組みを推進しています。

障がい者スポーツ

ボランティアを募集中！

障がい者スポーツ大会での運営サポートのほか、スキルアップ研修会なども開催しています。
興味のある方はぜひお問い合わせください。

【問い合わせ】

山形県障がい者スポーツ協会

電話番号 023-686-4084

受付時間 8時30分から17時（平日）

文化芸術活動への支援

県では、障がいのある方の文化芸術活動の拠点である「やまがたアートサポートセンターら・ら・ら」の活動を中心に、芸術作品の公募展の開催や文化芸術活動を支援する人材の養成講座の開催、表現活動を始めたい方への相談支援などを行っています。

障がいのある方が個性を生かしながら能力や才能を発揮できる機会の拡大に取り組むとともに、県民がそうした芸術作品に関心を持ち親しむ場面をとおして、障がいに対する県民の理解促進を図ってまいります。

絵：てっちゃん

【問い合わせ】

やまがたアートサポートセンターら・ら・ら

電話番号 023-674-8628

開館時間 10時から17時（平日）

ぜひご覧ください

県政テレビ番組いき☆いきやまがた放送のご案内

「誰もがいきいきと活躍できる社会へ」と題して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。

山形テレビ（YTS）11月1日（土曜日）午後3時25分から

テレビユー山形（TUY）11月8日（土曜日）午後3時30分から

山形放送（YBC）11月15日（土曜日）午後1時30分から

さくらんぼテレビ（SAY）11月23日（日曜日）午後4時から

放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ 障がい福祉課 電話番号 023-630-2293

<4から5ページ>

タイトル

地域とともに未来を切り拓く公益大へ！

県、庄内地域2市3町では、東北公益文科大学の令和8年4月の公立化に向けて準備を進めています。

（公立大学法人設立認可申請中）

東北公益文科大学は、令和8年4月の公立化によって、より魅力的でより地域に根ざした大学として、生まれ変わります。

県内の高校生、中学生、保護者の皆さん、公立化に向けて準備を進めている公益大にぜひ注目ください。

幅広い学問分野を学び、地域に貢献する人材を育成

公益大には、日本で唯一の「公益学部」があり、5つのコースで幅広い学問分野を学べる大学です。

当大学では、単一の学問分野では解決が難しい現代社会の課題を「公益」の視点から捉え直し、さまざまな学問分野を結びつけて解決する人材の育成に取り組んでいます。
令和8年4月には、国際学部国際コミュニケーション学科を開設します。（2年次に全員が英語圏に留学）

公益学部

経済・経営コース

政策コース

地域福祉コース

観光・まちづくりコース

メディア情報コース

国際学部

国際コミュニケーション学科

令和8年4月開設

公立化で何が変わる？

地域と連携したさらなる教育内容の充実！

今まで以上に行政や産業界と連携し、インターンシップ受入れ先の拡大や社会課題の解決に向けた演習プログラムの充実を図るとともに、データサイエンス教育やアントレプレナーシップ（起業家精神）教育の強化にも取り組みます。

また、食文化など地域固有の文化を学び発信する人材や、環境の視点から地域課題の解決に取り組む人材の育成にも力を入れます。

機能強化の基本方針は、県のHPで紹介

<https://www.pref.yamagata.jp/documents/31550/kinoukyoukanokihonhousin.pdf>

学生納付金が国立大並みに！

入学金

県内者 282,000 円

県外者 564,000 円

授業料

県内者、県外者ともに 535,800 円

（注釈）県内者とは、入学する本人又は本人の一親等の尊属（父母）が入学日の1年前から引き続き山形県の区域内に住所を有する者をいい、県外者とはその他の者をいいます。

地元出身の入学者確保のため

学校推薦型選抜に「地域枠」を設定！

2026 年度入学者選抜

募集人員（公益学部 195 名、国際学部 40 名）

総合型選抜

公益学部 20 名

国際学部 5 名

合計 25 名

学校推薦型選抜

公益学部 85 名

国際学部 15 名

合計 100 名（注釈）

（注釈）県内高校出身者から約 6 割（60 名）、うちその半数（30 名）程度を庄内地域の高校出身者から優先的に選抜。

一般選抜

公益学部 90 名

国際学部 20 名

合計 110 名

合計

公益学部 195 名

国際学部 40 名

合計 235 名

公立化ホームページはこちら

https://www.koeki-u.ac.jp/2026_koritsuka_lp/

公益大ホームページはこちら

<https://www.koeki-u.ac.jp/>

問い合わせ 高等教育政策・学事文書課 電話番号 023-630-3323

タイトル

県職員の給与の状況

■県職員給与の決定のしくみ

県職員の給与は、民間事業従事者の給与実態などを踏まえた人事委員会勧告に基づき、国や他の地方公共団体との均衡も考慮して、県議会の審議を経て条例で定められています。

■行財政改革の取組み

本県では、これまで、平成 7 年度の「山形県行財政改革大綱」以来、9 次にわたり行財政改革推進プランなどを策定し、適正な定員管理、給与管理により、総人件費の増加の抑制を進めてきま

した。

引き続き、「山形県行財政改革推進プラン 2025」（令和 7 年度から令和 11 年度）に基づき、無駄のない簡素で効率的な組織機構、人員体制の実現に向けて取り組むとともに、職員給与については、適正な制度運用を行っていきます。

なお、令和 7 年度当初予算における職員給与費は、10 年前の平成 27 年度当初予算と比較した場合、51 億円（4.5 パーセント）を削減しています（1,129 億円から 1,078 億円）。同様に、令和 7 年度当初の定員（企業局及び病院事業局を除いた普通会計部門の人数）は、平成 27 年度当初と比較した場合、822 人（4.8 パーセント）を削減しています（17,106 人から 16,284 人）。

人件費の状況（普通会計決算令和 6 年度）

●歳出額（A）／6,615 億 5,029 万円

●人件費（B）／1,496 億 1,147 万円

●人件費率（A 分の B）／22.6 パーセント

●令和 5 年度の人件費率（参考）／20.8 パーセント

注釈）人件費とは、職員に支給される給与、退職手当、地方公務員共済組合負担金、特別職に支給される給与・報酬等の総額をいいます。

職員給与費の状況（普通会計予算令和 7 年度）

職員数（A）／16,014（221）人

給与費の内 給料：682 億 5,946 万円

給与費の内 職員手当：116 億 7,651 万円

給与費の内 期末・勤勉手当：278 億 5,021 万円

給与費合計（B） 1,077 億 8,618 万円

職員 1 人当たりの給与費（A 分の B）／673 万円

（注釈 1）職員手当には退職手当を含みません。

（注釈 2）括弧内は、定年前再任用短時間勤務職員又は暫定再任用短時間勤務職員であり、外書きです。

職員の平均給料・平均給与の月額及び平均年齢（令和 7 年 4 月 1 日現在）

一般行政職 給料月額／336,000 円 給与月額／413,300 円 年齢／43 歳 5 月

警察職 給料月額／340,600 円 給与月額／459,500 円 年齢／39 歳 4 月

高等学校教育職 給料月額／394,800 円 給与月額／437,400 円 年齢／47 歳 2 月

小中学校教育職 給料月額／371,100 円 給与月額／403,300 円 年齢／43 歳 2 月

技能労務職 給料月額／333,500 円 給与月額／370,200 円 年齢／54 歳 0 月

注釈 給与月額は給料月額に職員手当の月額を加えたものです。

職員の初任給の状況（令和 7 年 4 月 1 日現在）

一般行政職 大学卒業程度／給料月額 222,900 円 高校卒業程度／給料月額 189,700 円

警察職 警察官 A／給料月額 255,200 円 警察官 B／給料月額 213,700 円

高等学校教育職 大学卒／給料月額 249,700 円 高校卒／給料月額 201,700 円

小中学校教育職 大学卒／給料月額 249,700 円 高校卒／給料月額 201,800 円

定員の状況（各年４月１日現在）

知事部局／令和６年度 4,114 人／令和７年度 4,117 人／増減 プラス 3 人

議会事務局／令和６年度 30 人／令和７年度 30 人

選挙管理委員会事務局／令和６年度 4 人／令和７年度 4 人

監査委員事務局／令和６年度 16 人／令和７年度 16 人

人事委員会事務局／令和６年度 15 人／令和７年度 15 人

海区漁業調整委員会事務局／令和６年度 1 人／令和７年度 1 人

内水面漁場管理委員会事務局／令和６年度 0 人／令和７年度 0 人

警察本部／令和６年度 2,350 人／令和７年度 2,350 人

教育委員会計／令和６年度 9,818 人／令和７年度 9,751 人／増減 マイナス 67 人

教育委員会の内 教育局／令和６年度 220 人／令和７年度 213 人／増減 マイナス 7 人

教育委員会の内 小・中・高等学校等／令和６年度 9,598 人／令和７年度 9,538 人／増減
マイナス 60 人

普通会計部門計／令和６年度 16,348 人／令和７年度 16,284 人／増減 マイナス 64 人

企業局／令和６年度 165 人／令和７年度 165 人

病院事業局／令和６年度 1,937 人／令和７年度 1,908 人／増減 マイナス 29 人

合計／令和６年度 18,450 人／令和７年度 18,357 人／増減 マイナス 93 人

注釈 知事部局に公営事業会計の流域下水道事業会計（13 人）を含んでいます。

職員の期末・勤勉手当（令和７年４月１日現在）

期末手当 6 月期／1.25 月分 12 月期／1.25 月分 計／2.50 月分

勤勉手当 6 月期／1.05 月分 12 月期／1.05 月分 計／2.10 月分

計／ 6 月期／2.30 月分 12 月期／2.30 月分 計／4.60 月分

注釈 国家公務員（計 4.60 月分）と同じ支給月数となっています。

職員の退職手当（令和７年４月１日現在）

勤続 20 年の場合の支給率／自己都合 19.6695 月分／勧奨・定年 24.586875 月分

勤続 25 年の場合の支給率／自己都合 28.0395 月分／勧奨・定年 33.27075 月分

勤続 35 年の場合の支給率／自己都合 39.7575 月分／勧奨・定年 47.709 月分

最高限度額／自己都合 47.709 月分／勧奨・定年 47.709 月分

その他加算措置：定年前早期退職特例措置（2 パーセントから 20 パーセント加算）

1 人当たり平均支給額：一般職員 1,317 万円／全体 1,453 万円

注釈 1 国家公務員と同様の制度となっています。

注釈 2 退職手当の 1 人当たり平均支給額は、令和 6 年度に退職した職員に支給された平均額です。なお、一般職員とは、全職種に係る職員から警察職及び教育職を除いた職員です。

特別職の給料月額等（令和７年４月１日現在）

知事：給料月額等 1,240,000 円

副知事：給料月額等 954,000 円

議員報酬

議長：給料月額等 904,000 円
副議長：給料月額等 807,000 円
議員：給料月額等 778,000 円

期末手当

知事・副知事・議長・副議長・議員：給料月額等 6 月期 1.70 月分／12 月期 1.70 月分／計 3.4 月分

注釈) 期末手当の額は、給料月額等に 100 分の 45 の割合を乗じて得た額を当該給料月額等に加算した額に支給月数を乗じた額です。

問い合わせ 人事課 電話番号 023-630-2024

詳しい内容は、ホームページでご覧になれます。

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/recruit/jinjikyuuuyo/index.html>

<6 から 7 ページ>

タイトル **県政トピックス** こんなことがありました

1) 山形県産果実 150 年のあゆみとみらい

「やまがたフルーツエキスポ」(令和 7 年 8 月 9 日 10 日 山形市)

本県にさくらんぼや西洋なしの苗木が導入され今年で 150 周年となるのを記念し、山形市で「やまがたフルーツエキスポ」を開催しました。開会で吉村知事は「先人の努力と挑戦で現在のフルーツ王国山形がある。より多くの人に山形のフルーツの魅力を知ってほしい」とあいさつしました。

会場では旬のフルーツ販売や最先端のスマート農業機械の展示などを実施し、多くの来場者に山形の果実や果樹産業の魅力を伝えました。

2) 猛暑に打ち勝ち、今年もおいしいお米ができました

「つや姫」「雪若丸」稲刈りイベント(令和 7 年 9 月 22 日 村山市)

米どころ山形の秋の実りを発信するため、吉村知事と村山市立戸沢小学校の児童が 5 月に田植えをした「つや姫」「雪若丸」の稲刈りを行いました。

知事は、「今年の夏は暑く雨が少ない厳しい気象条件でしたが、生産者の皆さんの努力により、おいしいお米ができました」とあいさつし、児童たちとともに黄金色の稲穂を丁寧に収穫しました。県では、山形のお米のおいしさが全国の皆さまに届くよう、今後も広く発信していきます。

3) 共生社会の実現を目指して

山形県障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり県民会議(令和 7 年 8 月 19 日 山形市)

障がいの有無にかかわらず、人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向けて、県では「障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり県民会議」を設置しています。

今年の県民会議では、大学における学生支援やスポーツをととした取組み、工賃向上の実例などを紹介し、関係団体と共有しました。今後も、市町村や各種団体と連携し、共生社会の実現に向けた取組みをさらに促進していきます。

4) 高校生の活躍 紅花研究で切り拓く未来

第9回高校生科学教育大賞・最優秀賞（令和7年7月30日）

県立置賜農業高校紅花研究班は、持続可能な農業と植物バイオテクノロジーへの理解促進を目的としたバイテク情報普及会主催「第9回高校生科学教育大賞」で最優秀賞を受賞し、同会の支援で研究をさらに前に進めています。

今回受賞した研究は、「最上紅花」の遺伝子解析とゲノム編集により、紅色素含有量が高く病害虫に強い新品種開発を目指すもので、栽培負担軽減や地域振興にもつながると大いに期待されています。

5) 山形から名古屋便の2往復以上への増便を要望

株式会社フジドリームエアラインズへの要望（令和7年8月29日）

本県の折原副知事と山形空港利用拡大推進協議会（会長：山形市長）の会員団体の代表が、フジドリームエアラインズ名古屋本社を訪れ、山形から名古屋便の2往復以上への増便や利便性の高いダイヤ設定などを要望しました。

山形から名古屋便は平成26年3月の就航以来、東海地域とのビジネスや観光交流などに欠かさない路線となっていますが、令和7年度下期ダイヤでの減便が発表されました。次年度上期ダイヤからの復便を引き続き求めています。

知事コラム

県内大学生の地域との交流を応援!!

いつの時代も、若者の豊かな発想や行動力は、地域に活力を与え、私たちに勇気づけてくれます。人口減少が進行し、地域で暮らす若者も減少している昨今、若者一人ひとりの力はこれまでに以上に重要となり、これからの地域活性化には、欠くことのできないものとなっています。

このような中、令和8年4月の公立化に向けて準備を進めている東北公益文科大学では、学生が、キャンパスだけでなく、地域に出向いて現場レベルで実践的に学んでいるほか、サークルなどの自主的な活動でも、地域の課題解決に向けた活動に取り組んでいます。公立化後は、大学と県、庄内地域の2市3町、産業界が連携して、学生による地域との協働がこれまで以上に充実していくよう支援していきたいと考えています。

また、今年度、開学2年目となる東北農林専門職大学では、学生が、同大附属農林大学校の学生とともに、新庄まつりの山車製作、囃子の担い手として参加し、地域との結びつきも生まれています。

学生の皆さんには、こうした経験を通して地域の人々と交流を深め、地域への愛着や親しみを育んでいただけたら嬉しく思います。そして、在学中はもちろん、卒業後も様々な形で山形県の地域活性化に貢献いただけることを期待しています。

山形県知事 吉村美栄子

キーワード 作って終わりではないものづくりを

リネンニットの可能性を広げる大沼秀一さんと、宮城興業(株)を率いて革靴のあり方を探る荒井弘史さんに、ものづくりへの思いや大切にしている価値観についてお聞きしました。

荒井弘史（あらいひろし）さん

1972 年茨城県生まれ。宮城興業株式会社（南陽市）代表取締役社長。山形大学在学中に同社研修生第一号となり、契約社員を経て、25 歳の時に正社員になる。十数年の現場経験後、「荒井弘史靴研究所」を立ち上げ独立。独立後は宮城興業株式会社外部役員を数年務めた後、2024 年 3 月からは同社の社長に就任。現在は両社を経営する。

写真キャプション 足袋や草履など日本の履物の形を備え、かつ日本の革を使った新ブランド Arthful（アースフル）は、宮城興業株式会社が培ってきた技を、地産地創で結ぶライン。国産の革を使用し、修理を前提とした設計を施しているため、長年に渡り履き続けることができる。

大沼秀一（おおぬましゅういち）さん

1950 年山形市生まれ。株式会社ケンランド（山形市）代表取締役社長。2010 年、リネンのニットをメインとした自社商品ブランド「ケンランドリネン」を設立し、国内外からの評価を受け、ヨーロッパリネン連盟から日本で初めての認定を取得。現在は素材選びから製造・販売まで一貫したものづくりを通じ、持続可能で自由なニットづくりに挑み続ける。

写真キャプション 本社敷地内にあるコンセプトショップでは、靴下やタオルなどの小物を中心に、シャツやストールなど幅広いアイテムを販売。夏に涼しく冬にあたため、また抗菌作用があり、使い込むほどに味わいが増すリネンの性能美を追求し、快適な暮らしのアイテムとして提案している。

くらしに寄り添う使い心地のよい製品づくり

「作って終わりではなく、売るところまでが自分に課せられた仕事です」。そう話すのは、山形市でリネンニットづくりに取り組む大沼さん。OEM（注釈）中心だった時代を経て、自社ブランド 100 パーセントでの道を選び、フランスの原料畑でのセレクトから染色、編み立て、仕上げ、販売までを自分たちの手で一貫する体制へと切り替えました。

「百貨店や催事の売り場に立ち、お客さまの声を聞くと、次に届けるべきものがはっきりと見えてきます。」と大沼さんは言います。

一方、南陽市で革靴作りに携わる荒井さん。大学在学中に宮城興業(株)と出会い、靴作りを学んだのちに独立。その後、宮城興業(株)の代表取締役社長へと就任し、現在は東京と南陽市の二拠点で活躍しています。

「グッドイヤーウェルト製法という、底をしっかりと縫いつける丈夫な作り方で靴を仕上げているため、修理しながら長く履けます。採寸と調整を基に、その人の暮らしに合わせた靴を作っています」。

生活を通して、実感してもらう山形の技術を、日々の暮らしへ

「リネンは洗うたびに風合いが増し、乾きやすく匂いが残らず、肌に近い場所でこそ力を発揮します。靴の中敷に使えば、素足でも蒸れにくく、水洗いもできます。」と大沼さんが話します。

荒井さんは大沼さんが作った中敷きを手に取りながら応えます。

「日本には草履や下駄の文化があります。その素足の感覚を、革で表現したい。革靴は本来、蒸れにくく、快適にたくさん歩けます。フォーマルな場での『我慢して履くもの』というイメージを、根本から変えていきたいのです」。

採寸の場では足の癖や歩き方、どのような場面で使用するかを丁寧に聞き取り、より快適な歩行を手助けしていますと続けます。

顧客の声を形にする長く愛されるものづくり

「お客さまの声は宝です。各地で販売するスタッフが聞いた声をもとに、点だったアイデアが、面になることも多々あります。」と、大沼さんは微笑みます。

荒井さんがうなずきながら応えます。

「自身の一部になった愛着のある靴は、いくら費用がかかっても直したいと言われます。だからこそ長く使える設計を考え、私たちの靴作りの新たな第一歩を築けたらと思います。」と話します。

使い続けるほどに心に馴染む温もりと豊かさを育もう

「製品を必要な人に届けることが、私の誇り。リネンの手ざわりと体感を、その場でお伝えします。」と大沼さん。荒井さんもうなずきます。

「足に合う靴は、暮らしを変えてくれます。直しながら履き続けることで、かけがえのない一足になってくれるはずです」。

二人の言葉には、自社製品への思いと、顧客に長く愛用してもらいたいという思いが溢れていました。

<10 から 11 ページ>

タイトル **県議会だより** 第 111 号

県議会の最新情報コチラから今すぐアクセス！

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/index.html>

9 月定例会の概要

令和 7 年 9 月定例会は、9 月 19 日に、10 月 9 日までの 21 日間を会期として開会しました。山形新幹線の長期にわたる大規模な運休に伴い影響を受けた観光業への支援のほか、人口減少対策の強化や県民の命と暮らしを守る安全・安心の確保の取組みをより一層推進するとともに、本県が抱える様々な課題に対応するための令和 7 年度一般会計補正予算案や、山形県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定、委員の任期満了に伴う山形県教育委員会委員の任命など、知事提出の議案を審議しました。

今定例会では、山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する条例に対応する県の取組状況や、台湾トップセールスの成果と今後のインバウンド誘客の推進など活発な質疑質問が行われました。

9月定例会で質疑質問を行った議員

詳しくはこちらから

録画中継

<https://gikai.pref.yamagata.jp/yamagatapref/vod>

会議録検索システム(注釈 9月定例会分は12月以降に掲載予定)

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/prefyamagata/SpTop.html>

広報誌「県議会やまがた」(公民館等で閲覧可)

<https://www.pref.yamagata.jp/600006/kensei/assembly/outline/assemblypublic/kengikaiyamagata.html>

代表質問(9月25日)

自由民主党 小松伸也議員(最上郡選挙区)

◆山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する条例に対応する県の取組状況 など

県政クラブ 青木彰榮 議員(長井市・西置賜郡選挙区)

◆台湾トップセールスの成果と今後のインバウンド誘客の推進 など

一般質問(9月26日)

自由民主党 伊藤香織 議員(山形市選挙区)

◆看護師の人材確保と労働環境改善 など

日本共産党山形県議団 石川渉議員(山形市選挙区)

◆中小企業への賃上げ支援 など

県政クラブ 齋藤俊一郎議員(東根市選挙区)

◆北村山地域における持続可能な医療提供体制の確保に向けた対応と今後の方針 など

自由民主党 五十嵐智洋議員(長井市・西置賜郡選挙区)

◆米坂線の復旧 など

予算特別委員会(9月30日・10月1・2日)

自由民主党 阿部恭平議員(寒河江市・西村山郡選挙区)

◆関係人口の拡大の取組みと方向性 など

県政クラブ 江口暢子議員(酒田市・飽海郡選挙区)

◆酒田工業用水道の安定供給 など

県政クラブ 石川正志議員(新庄市選挙区)

◆やまがた森林ノミクスの加速化 など

自由民主党 加賀正和議員(尾花沢市・北村山郡選挙区)

◆村山地域における持続可能な地域医療提供体制 など

自由民主党 相田日出夫議員(東置賜郡選挙区)

◆保育料無償化に向けた段階的負担軽減事業 など

県政クラブ 阿部ひとみ議員(酒田市・飽海郡選挙区)

◆遊佐町沖・酒田市沖における洋上風力発電事業に対する県の姿勢 など

公明党 菊池文昭議員(山形市選挙区)

◆東北公益文科大学の機能強化における産学官連携プラットフォーム など

自由民主党 森谷仙一郎議員(天童市選挙区)

◆今後も予想される高温に対応 した果樹振興策 など

議会用語

傍聴

県民など議員以外の方が会議の状況を直接見聞きすること。

山形県議会の本会議や委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。

〈受付場所〉

本会議:南棟 1 階

予算特別委員会:北棟 5 階

その他の委員会:南棟 3 階

北海道・東北六県議会議長会議、議員研究交流大会を本県で開催

8月26日、山形市内で北海道・東北六県議会議長会議が開催されました。本県からは田澤議長と煤津副議長が出席し、交通網の整備促進と財源確保、食料・農業・農村政策の確立など計 22 項目を政府に要望することを決定しました。

また、27 日には同市内で北海道・東北六県議会議員研究交流大会が開催されました。山形大学医学部附属病院 小藤昌志 重粒子線治療センター長による、最新の重粒子線治療についての講演を聴講した後、「医療提供体制の確保・充実」、「産業振興施策」、「農林水産業振興施策」の3つの分科会に分かれて各道県議会議員が意見交換しました。

写真キャプション1 議長会議の様子

写真キャプション2 議員研究交流大会の様子

宮城県議会・山形県議会 交流議員連盟総会等を開催

8月18日、仙台市内で両県議会の交流議員連盟の総会、講演会および意見交換会を開催しました。「人口減少に負けない地域づくり」と題して、東北学院大学の柳井雅也 嘱託教授から講演いただいた後、

「人口減少を見据えた地域交通・インフラ対策」など4つの分科会に分かれて両県議員間で活発な意見交換を行いました。

写真キャプション1 柳井雅也氏

写真キャプション2 分科会の様子

議場演奏会と議会見学会を開催

10月1日、県議会をより身近に感じていただくための取組みの一環として、山形交響楽団の弦楽合奏による議場演奏会を開催しました。県議会の仕組み・役割などの説明や議事堂の見学、予算特別委員会の傍聴を併せて行い、県議会への理解を深めていただきました。

生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

生徒・学生の皆さんにとって県議会が身近なものとなり、主権者として政治参加の意識を高めてもらえるよう、県議会議員との意見交換会を実施しています。今年度最初の2校では、少人数のワークショップ形式で、本県の現状や取組みなどについて活発に話し合われました。

山辺高等学校(9月1日)

「山形県の未来を担う人材の確保と養成校の環境整備について」をテーマに、学校の魅力向上やPR方法などについて様々なアイデアを出し合いました。

小国高等学校(9月10日)

「地域活性化のために高校生ができること」をテーマに、探究活動や地域サークル活動など生徒それぞれの学びや体験に基づく意見交換を行いました。

11月21日(金曜日) 地域議員協議会を開催します

県議会では、各地域における行政課題や施策展開について幅広く調査・審議するため、地元議員が出席する地域議員協議会を開催しています。各総合支庁を会場に、今年は11月21日(金曜日)に開催します。傍聴可能ですので、ぜひ足をお運びください。

◎東南村山地域(村山総合支庁本庁舎) 午後2時から

◎西村山・北村山地域(村山総合支庁北村山地域振興局) 午前10時から

◎最上地域(最上総合支庁) 午後2時から

◎置賜地域(置賜総合支庁西置賜地域振興局) 午後2時30分から

◎庄内地域(庄内総合支庁) 午前10時から

協議会の概要はこちらから

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/gikaikatsudou/kyogikai/index.html>

お問い合わせは 編集発行/県議会事務局政策調査室

電話番号 023-630-2845

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

<12 から 13 ページ>

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

庄内エリア 庄内地域の動物愛護を推進！

庄内地域での動物愛護をさらに進めるため、今年4月に「庄内地区動物愛護センター」を三川町横山地区（庄内総合支庁分庁舎の敷地内）に開設しました。

このセンターでは、これまで酒田市浜中にあった旧庄内地区動物管理センターで行っていた飼い主のいない犬やけがをした犬猫の保護、保護された犬猫の返還・譲渡などの事業に加えて、動物愛護の精神や愛玩動物適正飼養（ペットの適切な飼い方）の普及啓発、災害時の動物救護などの活動拠点としての役割を担っています。

管内の市町や動物愛護団体と連携しながら、同センターを拠点として、適正飼養に関する相談や講習会、動物愛護教室の開催、災害への備えなどに取り組み、地域全体で動物愛護への理解を深めていくことで、人と動物の調和のとれた共生社会の実現を目指していきます。

写真キャプション1 譲渡前講習会

写真キャプション2 庄内地区動物愛護センター

問い合わせ 庄内総合支庁生活衛生課 電話番号 0235-66-5663

ピックアップ！やまがたフルーツレシピ 炊飯器で作る 洋なしの米粉チーズケーキ

材料（8 カット分）

洋なし 1 個

クリームチーズ 200 グラム

卵 2 個

生クリーム 200 ミリリットル

きび砂糖 大さじ 3

米粉 大さじ 4

作り方

- 1 洋なしは皮と芯を取り除き、1.5 センチメートル角にカットします。
- 2 米粉以外の材料をボウルに入れ、ホイッパーなどで良くかき混ぜてから 1 も加え混ぜます。
- 3 2 を炊飯器の窯に入れ、米粉を加えて軽く混ぜて通常で炊飯します。
- 4 炊き上がったら粗熱をとり、窯のままラップをかけて冷蔵庫で冷やします。
- 5 窯をひっくり返して、大皿にのせます。食べやすいサイズにカットして完成。

ほかにもいろいろなフルーツのレシピを掲載

やまがたフルーツ 150 周年記念ポータルサイトはこちら

<https://ymgt-f150.com/>

問い合わせ 園芸大国推進課 電話番号 023-630-2414

タイトル 県内おススメ文化・スポーツ情報

やまぎん県民ホールイベント情報

ミュージカル『スパイファミリー』

スパイの男ロイド、殺し屋の女ヨル、超能力をもつ少女アーニャ。《普通の家族》を装うために全力を尽くす3人に、世界の平和は託された！東北エリアでフォージャー家に会えるのは山形だけ！

制作 東宝 コピーライト 遠藤達哉／集英社

開催日時

12月12日(金曜日)から14日(日曜日) 午後12時30分(午前11時45分開場)

出演

ロイド・フォージャー 森崎ウィン／木内健人(Wキャスト)、ヨル・フォージャー 唯月ふうか／和希そら(Wキャスト) アーニャ・フォージャー 泉谷星奈／月野未鈴／西山瑞桜(交互出演)ほか

料金

S席 15,000円 A席 10,000円 ほか

映像の世紀コンサート

歴史的記録映像と加古隆の音楽！スクリーンに合わせて 加古隆と山形交響楽団が迫力の生演奏でお届けします。

開催日時

12月21日(日曜日)午後2時

出演

ピアノ 加古隆、ナレーション 山根基世、指揮 太田弦、管弦楽 山形交響楽団

演目

パリは燃えているか ほか

料金

詳細はホームページ参照

詳しくは検索窓に「やまぎん県民ホール」と入れてクリック。

問い合わせは やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号 023-664-2204(受付時間:水曜日から月曜日 10時から19時)

山形交響楽団演奏会情報

村川千秋お別れの会追悼コンサート

開催日時

令和7年11月9日(日曜日)午後3時

出演

指揮 阪哲朗、管弦楽 山形交響楽団

曲目

村川千秋編曲／最上川舟唄・庄内おばこ、ベートーヴェン／交響曲第5番「運命」第1楽章、シベリウス／アンダンテ・フェスティーヴォ ほか

会場

山形市民会館（山形市）

前売り券

詳細は山響ホームページ参照

第 329 回定期演奏会

開催日時

11 月 29 日（土曜日）午後 7 時

11 月 30 日（日曜日）午後 3 時

出演

指揮 ホルン：ラデク・バボラーク、弦楽四重奏 バボラーク・アンサンブル、ホルン：ビクトール・テオドシエフ

曲目

モーツァルト／ホルン協奏曲 第1番、セレナード 第6番「セレナータ・ノットウルナ」、ハイドン／2つのホルンのための協奏曲 ほか

会場

山形テルサホール（山形市）

前売券

A席 5,500 円、B 席 5,000 円 ほか

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

問い合わせ 県民文化芸術振興課 電話番号 023-630-2903

プロスポーツゲーム情報

「モンテディオ山形」ホームゲーム

日時

11 月 9 日（日曜日）午後 2 時

対戦チーム

FC 今治

会場

N D ソフトスタジアム山形（天童市）

日時

11 月 29 日（土曜日）午後 2 時

対戦チーム

藤枝マイエフシー

会場

N D ソフトスタジアム山形（天童市）

詳しくは検索窓に「モンテディオ山形」と入れてクリック。

「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

日時

11月15日（土曜日）午後3時

11月16日（日曜日）午後2時

対戦チーム

福井ブルーウィンズ

会場

山形市総合スポーツセンター

日時

11月29日（土曜日）午後4時

11月30日（日曜日）午後2時

対戦チーム

青森ワッツ

会場

山形市総合運動公園

詳しくは検索窓に「山形ワイヴァンズ」と入れてクリック。

「アランマーレ山形」ホームゲーム

日時

11月8日（土曜日）午後2時

11月9日（日曜日）午後0時

対戦チーム

岡山シーガルズ

会場

山形県総合運動公園

日時

11月15日（土曜日）午後2時

11月16日（日曜日）午後1時

対戦チーム

群馬グリーンウイングス

会場

山形県総合運動公園

日時

11月22日（土曜日）午後2時

11月23日（日曜日）午後1時

対戦チーム

デンソーエアリービーズ

会場

つるしんアリーナ小真木原

詳しくは検索窓に「アランマーレ山形」と入れてクリック。

注釈 最新の情報はホームページをご覧ください。

問い合わせ スポーツ振興課 電話番号 023-630-3156

旬のやまがた美食レシピ 庄内柿の干し柿とクリームチーズのオープンサンド

材料(2人分)

バゲット 6切れ、生ハム 6枚、庄内柿干し柿 1個(40グラム)、クリームチーズ 100グラム ブラックペッパー適量、パセリ適量

作り方

- 1 バゲットは斜めにカットしておく。
- 2 干し柿はヘタの部分を取り、粗めの みじん切りにする。
- 3 クリームチーズと刻んだ干し柿を混ぜる。
- 4 バゲットをトースターで焼く。
- 5 焼いたバゲットの上に3をたっぷり塗り、その上に手でちぎった生ハム、パセリをトッピングする。
- 6 お好みでブラックペッパーを振って完成。

レシピ考案:管理栄養士 榎本美歩氏

庄内柿の干し柿

販売時期:11月から3月頃

庄内地域の干し柿には、ブランド品として高い評価を得ている「庄内柿」が使われており、甘くて滑らかな舌触りが特徴です。11月頃から3月頃まで、地元の産地直売所、スーパー、土産販売店 等で販売されています。そのまま食べても絶品ですが、今回の美食レシピは手軽に作ることができ、干し柿の新たなおいしさが楽しめます。

問い合わせ 庄内総合支庁地域産業経済課 電話番号 0235-66-5490

庄内の伝統食材や庄内産フルーツを使ったお手軽レシピを動画で紹介しています。 詳しくはこちら

https://www.instagram.com/syokunomiyako_shounai/?hl=ja

タイトル **おいしい山形インフォメーション**

山形県の人口と世帯数 令和 7 年 9 月 1 日現在(プラスマイナス前月比)

人口総数 995,490 人(前月比マイナス 938 人)

世帯数 401,849 世帯(前月比マイナス 159 世帯)

【募集】

令和 8 年度学生募集

県立産業技術短期大学校(山形市)

募集科

○デジタルエンジニアリング科

○メカトロニクス科

○知能電子システム科

○情報システム科

○建築環境システム科

○土木エンジニアリング科

出願期間

前期 11月14日(金曜日)から11月28日(金曜日)

試験日

12月7日(日曜日)

出願期間

後期 2月16日(月曜日)から3月2日(月曜日)

試験日

3月8日(日曜日)

課程 全て2年

問い合わせ 電話番号 023-666-8792

県立産業技術短期大学庄内校(酒田市)

募集科

○生産エンジニアリング科

○情報通信システム科

○アイティー会計ビジネス科

(注釈)社会人特別入試あり

(生産エンジニアリング科、アイティー会計ビジネス科)

出願期間

推薦 10月6日(月曜日)から11月4日(火曜日)

試験日

11月8日(土曜日)

出願期間

前期 11月10日(月曜日)から11月25日(火曜日)

試験日

11月29日(土曜日)

出願期間

中期 12月1日(月曜日)から1月26日(月曜日)

試験日

1月31日(土曜日)

出願期間

後期 2月2日(月曜日)から3月17日(火曜日)

試験日

3月23日(月曜日)

課程 全て2年

問い合わせ 電話番号 0234-31-2300

県立山形職業能力開発専門校(山形市)**募集科**

○自動車科

○建設技術科

出願期間

一般選考 10月30日(木曜日)から11月10日(月曜日)

試験日

11月21日(金曜日)

課程 全て2年

問い合わせ 電話番号 023-644-9227

県立庄内職業能力開発センター(酒田市)**募集科**

○金属技術科

出願期間

前期 10月1日(水曜日)から11月7日(金曜日)

試験日

11月30日(日曜日)

出願期間

後期 12月8日(月曜日)から1月21日(水曜日)

試験日

2月1日(日曜日)

出願期間

追加(注釈)定員に達しない場合に限り実施します。 2月9日(月曜日)から3月10日(火曜日)

試験日

追加 3月15日(日曜日)

課程 1年

問い合わせ 電話番号 0234-31-2700

「やまがた鉄道応援団」会員募集中！

やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト 推進協議会では、県内の鉄道に興味を持って、多くの方に県内の鉄道を利用していただくため、ライン公式アカウントに「やまがた鉄道応援団」を設立しました。ご入会いただいた皆さんには、お得な鉄道関連の情報（県内の鉄道駅や駅周辺で開催されるイベント情報やお得なキャンペーン情報など）をお届けします。

ぜひ、「やまがた鉄道応援団」にご入会ください！

○ラインの公式アカウントに「友だち登録」するだけ！

○入会費・年会費は無料です！

詳しくはこちら

<https://www.notte-good-yamagata.jp/campaign/entry-689.html>

問い合わせ 総合交通政策課 電話番号 023-630-2161

【催し物】

やまがた野菜・フルーツ料理フェア2025を開催中！

村山地域内の料理店など 41 店舗において、地域特産の野菜やイタリア野菜、フルーツを使用したオリジナルメニューを提供しています。フェア期間にしか味わうことができない限定メニューもありますので、この機会にぜひやまがたの旬を楽しんでください。

開催期間

11月1日（土曜日）から11月24日（月曜日・振替休日）

会場

村山地域内の対象店舗

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/301041/sangyo/nourinsuisangyou/nogyo/nousambutsu/ryourifea.html>

問い合わせ 村山総合支庁地域産業経済課 電話番号 023-621-8447

やまがた他孫（たまご）育て講座を開催します！

活力や意欲あるシニア層の子育て支援活動への参画を促すため、有識者による講演や親子とのふれあい体験により、こどもや子育て家庭を取り巻く環境、こどもや親子との接し方など、子育て支援活動や孫育てに役立つ内容を学ぶことができる講座を開催します。ぜひご参加ください！

日時

11月26日（水曜日）午後1時30分から午後4時

場所

山形市児童遊戯施設ベにっこひろば（山形市）

対象

子育て支援活動に興味があるシニア層の方（概ね 55 歳以上）、地域での子育てや子育て家庭を応援したい方、孫育ての参考にしたい方など

講師

NPO 法人孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子 氏

その他

講演部分のみ後日申込者限定で動画配信を実施します。

申込方法

電話・FAX・申込みフォームのいずれかの方法でお申し込みください。

詳しくはこちら

<https://kosodate.pref.yamagata.jp/support/tamagosodate>

問い合わせ 認定 NPO 法人やまがた育児サークルランド 電話番号 023-673-9336

担当 しあわせ子育て政策課

やまがたブカツのミカタ

県内各地域におけるクラブ活動や自治体の取組みを広く県民に発信し、部活動の地域展開に向けた理解促進と関係者間のネットワーク強化を図ります。

日時

山形会場 11月22日(土曜日)午前 10 時から午後4時

会場

山形国際交流プラザ、山形ビッグウイング(山形市)

日時

庄内会場 12月7日(日曜日) 午前 10 時から午後4時

会場

いろり火の里 なの花ホール(三川町)

入場

無料

内容

○スポーツのプロ選手による部活動地域展開に向けたシンポジウム(山形会場のみ)

○各市町村・クラブの取組紹介

○体験ブース

詳しくはこちら

https://yamagata-bukatsu-no-mikata.jp/?password-protected=login&redirect_to=https%3A%2F%2Fyamagata-bukatsu-no-mikata.jp%2F

問い合わせ 株式会社山形アドビューロ 電話番号 023-641-2160

担当 学校体育保健課

【お知らせ】

11 月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」実施月間です

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。児童虐待かもと思ったら、すぐに市町村や児童相談所の窓口に連絡してください。県では、この期間を中心に、児

児童虐待の防止や子どもの人権に関心を持ってもらうため、「山形県オレンジリボンキャンペーン」を実施します。

児童相談所虐待対応ダイヤル 電話番号189(いちはやく)

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/kosodate/gyakutaiboshi/orangribbon/index.html>

問い合わせ こども家庭福祉課 電話番号 023-630-2259

令和8年度の物品及び役務の調達に係る競争入札参加資格審査申請の受付を行います

- ◆受付期間 令和7年11月1日(土曜日)から 令和8年1月31日(土曜日)(注釈)閉庁日を除く
- ◆申請先 会計局会計課(県庁1階)または各総合支庁出納室
- ◆申請方法 紙申請または電子申請(注釈)令和7・8年度の競争入札参加資格者名簿に既に登載されている方は今回の手続きは不要です。

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/480001/kensei/nyuusatsujouhou/nyuusatsujouhou/teiki.html>

問い合わせ 会計局会計課 電話番号 023-630-2723

外国人の方の運転免許関係手続きの見直しについて

10月1日(水曜日)から外国人の方の運転免許手続きに下記の確認書類の提出が必要となり、知識・技能確認が見直されました。

住所確認のための書類

- 免許更新時・記載事項変更時
 - ・在留カード、特別永住者証明書または住民票の写しなど(有効なマイナ免許証を提示できる場合を除く)
- 運転免許取得時(外免切替を含む)
 - ・住民票の写しおよびマイナンバーカードなど

外免切替時の知識・技能確認の制度の変更

- 知識確認
 - ・問題が10問から50問に変更
 - ・合格基準が正答率70パーセント以上から90パーセント以上に変更
- 技能確認
 - ・「踏切の通過」などの課題を増加
 - ・採点方法の変更

住所確認の書類について

詳しくはこちら

https://www.pref.yamagata.jp/800033/kensei/police/untemmenkyo/untemmenkyo/gaimen_seidokaisei.html

外免切替について

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/800033/kensei/police/untemmenkyo/gaikokuuntemmenkyo/gaimenkirikae.html>

問い合わせ 県総合交通安全センター 電話番号 023-655-2150

2026 年版やまがた県民手帳発売！

やまがた県民手帳は 1950 年から毎年発売されており、多くの方にご愛用いただいております。山形県に関する各統計データのほか、県内のお祭りやイベント、各種レジャー施設などお出かけに便利な情報、くらしの相談ダイヤル、防災のしおりなど、暮らしに役立つ情報が満載です。カバーは2色展開です。

○ブラック 横罫線タイプ

○最上川ブルー カレンダータイプ

お近くの書店、量販店、コンビニなどでぜひお買い求めください。オンラインショップや当協会へ直接お申込みもできます。

詳しくはこちら

<https://my-site-103184-101021.square.site/>

問い合わせ 山形県統計協会 電話番号 023-623-3131

プレゼントクイズ

ヒントは2から3 ページの特集

県では、障がいのある人もない人も、一人ひとりがいきいきと個性を発揮しながら、さまざまな分野で活躍することができる「〇〇社会」の実現に向けた取組みを推進しています。さて、〇〇(漢字)には何が入るでしょうか？

A賞 燻さくらんぼます鮓【5 名様】

平澤養鱒 第5回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」 畜水産加工品部門 最優秀賞

B賞 山形麺の二大支流セット山形本川(山形の「そば」庄内の「麦切」相盛セット)【10 名様】

株式会社カム・ネット 第5回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」 主食部門 最優秀賞

正解者の中から抽選で賞品をプレゼント！（指定はできません）はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①から③をご入力のうえ、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jp に送信してください。

あて先: 郵便番号 990-8570(住所は不要です)山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」11月号プレゼントクイズ係

締め切り: 11月30日(日曜日)(当日消印有効) (注釈)応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

<16 ページ>

タイトル 潜入レポート

どうなってるの!?

山形県警察 警察航空隊

警察航空隊は、ヘリコプターに乗ってどんな仕事をしているの？

青い機体にオレンジのラインが走る県警ヘリ「がっさん」。

操縦から整備まで警察職員が担い、空から安心を届けます。

山形県警察航空隊は、警察ヘリ「がっさん」を使って、空から県内を見守る専門チームです。山で迷った人やケガをした人を探して救助し、事件や事故、災害の際は、上空から状況を確認して安全を守ります。出動回数は1年に250回から300回。安全な飛行を支える操縦士と、毎日の点検に加え、ホイストと呼ばれるつり上げ装置で隊員や要救助者の上げ下ろしも行う航空整備士がタッグを組んで、その任務を行います。

「がっさん」は2つのエンジンを持つ力強い機体で、東根市のおいしい山形空港から、酒田市の飛島まで約30分で向かうことができます。警察航空隊の仕事は、まさに空を飛ぶパトカー。県民の安全で安心な暮らしを、空の上から確かなチームワークで支え続けます。

写真キャプション1 平成20年に導入された、世界最速クラスの県警ヘリ「がっさん」。時速250キロメートル以上で飛行できます

写真キャプション2 地上70メートルの高さから最大250キログラムまで持ち上げられる！

ヒミツポイント

<プロペラ上部に赤いライン？>

回っているプロペラを上から見ると、赤い二重丸に見えます。「がっさん」の上を飛んでいるほかの機体から見えやすくなり、衝突を防ぎます。

<座席を取り外しできるのはなぜ？>

救助のときにはけが人を安全に運ぶため座席を取り外し、パトロールの時には座席を増やして最大8名まで搭乗し、地域の安全を見守ります。

山形県警察本部 警備部警備第二課

(災害対策室長 兼警備指導官 兼航空隊長)

朝岡大輔(あさおか だいすけ) 警視

県警ヘリ「がっさん」は、その機動力を生かして上空からのパトロールや、逃走している犯人の追跡などを行っています。また、地上からの救出が難しい山岳遭難では、上空からの救助活動を

行っています。日々訓練を積み重ね、これからも県民の安全安心を守ります。

奥付

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和7年11月号 648号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>